

No. 1648

# 国会で証人喚問

— 証券不祥事 —

8月29日衆議院証券金融問題特別委員会で、一連の証券不祥事に関して証人喚問が行われました。午前には田淵節也野村証券前会長が出席。今回の不祥事に対し「国民の皆さんに申し訳ない」と陳謝。広域暴力団「稲川会」の石井前会長と同社の取引があったこと、損失補てんは専務会で決めたとして経営の責任であることを認めました。午後は岩崎琢弥日興証券前社長が証言。稲川会・石井前会長に融資したことは認めましたが全社的に暴力団関係者と知りながら取引を行なったとの疑惑については否定しました。損失補てんはお客とのトラブルを避けるためやむおえず取った措置であると釈明しました。禁止通達後の昨年4月以降も証券大手4社では、損失補てんが行なわれ現在判明しただけで補てん件数787件2164億3800万円に達しており証券会社の経営姿勢及び大蔵省の監督責任が改めて問題になりそうです。

# 南北朝鮮国連加盟祝賀会

— 東京・目白 —

第46回国連総会は9月18日韓国、朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）の国連加盟を全会一致で承認しました。東京・目白の椿山荘では18日夜国連加盟を祝って「南北国連同時加盟記念祝賀会」が開かれました。自民党・石井衆院議員、社会党・山田参院議員の祝辞のあと、韓国の高麗にんじん酒、北朝鮮の朝鮮にんじん酒を一つのグラスに注ぎ南北の統一を願って乾杯しました。この祝賀会は俳優の菅原文太さん、アントニオ猪木参院議員、作曲家・三枝成彰さん、歌手の都はるみさんら各界の有志が呼びかけ人となって、日本と韓国・北朝鮮の親善を深めるために行われたもので会場には400人を超える出席者が集まりました。国連に同時加盟したものの統一への道のりは厳しく、韓国と北朝鮮との直接対話の比重が一層高まる必要がありそうです。